

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点		
1	1	それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、その楽しさや喜びを深く味わおうとするとともに、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意欲や健康・安全への態度、運動を合理的・計画的に実践するための運動の技能や知識、それらを運動実践に活用するなどの思考力、判断力。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12	
	2	(a) 特別活動		各4×3	
		(b) 継続的			
		(c) 計画的			
3	下線部① 7～10単位時間程度		各3×2		
	下線部② 6単位時間以上				
2	1	ほぼ定速で走る区間の走りのこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートダッシュでは、地面を力強くキックすること。</li> <li>徐々に上体を起こしていき加速すること。</li> <li>後半でスピードが著しく低下しないよう、力みのない動きで走ること。</li> <li>後半でスピードが著しく低下しないよう、リズムカルな動きで走ること。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各4×2	
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムカルに腕を振ること。</li> <li>力みのないフォームで軽快に走ること。</li> <li>呼吸を楽にする呼吸法を取り入れて走ること。</li> <li>走りのリズムを作る呼吸法を取り入れて走ること。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各4×2	
3	1	突然の心停止直後に見られる、しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸のこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6	
	2	圧迫の位	圧迫するのは胸の左右の真ん中にある「胸骨」と呼ばれる縦長の平らな骨の下半分である。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
		圧迫の法	胸骨の下半分に一方の手のひらの基部を当て、その手の上にもう一方の手を重ねて置く。圧迫は手のひら全体で行うのではなく、手のひらの基部だけに力が加わるようにする。垂直に体重が加わるよう両肘をまっすぐに伸ばし、圧迫部位の真上に肩がくるような姿勢をとる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
圧迫の深さとテンポ	傷病者の胸が約5 cm 沈み込むように強く、速く圧迫を繰り返す。圧迫のテンポは1分間に100～120回である。胸骨圧迫は可能な限り中断せずに、絶え間なく行う。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6		

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点								
4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸は、水中で、鼻と口で行うこと。</li> <li>・呼吸は、徐々に吐き出し始め、最後は力強く吐き出すこと。</li> <li>・吸気は、体の中心を軸にして顔を横に上げ、口で行い、素早く、大きく吸い込むこと。</li> <li>・一方の腕で、体の下をかく間に呼吸し、水面上で抜き上げながら顔をだし、肩の横まで戻す間に吸気すること。</li> <li>・呼吸から吸気は連続させること。</li> </ul>	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3							
	2	呼吸と視野を確保しやすく、キックによって大きな推進力を得ることのできる平泳ぎの特性や魅力を深く味わえるよう、水の抵抗を意識したキック時のグライド姿勢や推進力を生み出すプルとキック動作に着目させる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10							
	3	<table border="1"> <tr> <td>個人 メドレー</td> <td>バタフライ→背泳ぎ→平泳ぎ→自由形</td> </tr> <tr> <td>メドレー リレー</td> <td>背泳ぎ→平泳ぎ→バタフライ→自由形</td> </tr> </table>	個人 メドレー	バタフライ→背泳ぎ→平泳ぎ→自由形	メドレー リレー	背泳ぎ→平泳ぎ→バタフライ→自由形	全部合っているものだけを正答とする。	各 6 × 2			
個人 メドレー	バタフライ→背泳ぎ→平泳ぎ→自由形										
メドレー リレー	背泳ぎ→平泳ぎ→バタフライ→自由形										
5	1	B→C→A→D	全部合っているものだけを正答とする。	4							
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバーが、サービスを不当に遅らせた場合。</li> <li>・サービス時にサーバーが、サービスコートの境界線に触れたり、踏み越した場合。</li> <li>・サービスを始めてから終わるまでの間、サーバーの両足の一部が、コート面に接していなかった場合。</li> <li>・サービスを始めてから終わるまでの間、サーバーがコート面に接している足の位置を動かした場合。</li> <li>・サーバーがシャトルの台の部分以外を最初に打った場合。</li> <li>・サーバーのラケットでシャトルが打たれる瞬間に、シャトル全体がサーバーのウエストより上にあつた場合。</li> <li>・サーバーが持つラケットのシャフトが、シャトルを打つ瞬間に、下向きでなかった場合。</li> <li>・サービスを始めてから終わるまでの間、サーバーがラケットの前方への動きを継続しなかった場合。</li> <li>・サーバーが打ったシャトルが、レシーバーのサービスコート外に落ちた場合。</li> <li>・サーバーが打ったシャトルが、ネットの上を超えなかった場合。</li> <li>・サーバーが打ったシャトルが、ラケットから上向きに飛行しなかった場合。</li> <li>・サーバーが、シャトルを空振りした場合。</li> <li>・サーバーが打ったシャトルが、ネットの上に乗った場合。</li> <li>・サーバーが打ったシャトルが、ネットを越えた後、ネットにひっかかった場合。</li> </ul>	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3							
	3	<table border="1"> <tr> <td>(a)</td> <td>(イ)</td> </tr> <tr> <td>(b)</td> <td>(ウ)</td> </tr> <tr> <td>(c)</td> <td>(エ)</td> </tr> <tr> <td>(d)</td> <td>(ア)</td> </tr> </table>	(a)	(イ)	(b)	(ウ)	(c)	(エ)	(d)	(ア)	
(a)	(イ)										
(b)	(ウ)										
(c)	(エ)										
(d)	(ア)										

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点		
6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構え</li> <li>・体さばき</li> <li>・基本打突の仕方</li> <li>・基本打突の受け方</li> <li>・進退動作</li> <li>・崩し</li> </ul>	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 3	24
	2	(エ)		9	
7		技 の 名 称 後方膝かけ回転	後方片膝かけ回転 もよい。	6	36
	1	<p>BはAと比べて、肘が曲がり腰の位置が落ちているため、回転の勢いをつくりにくいと、技ができる可能性が低い。</p> <p>技ができるようになるためには、Aのように、肘を伸ばし腰の位置が落ちないようにして、回転の勢いをつくるのが重要である。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12	
		演 技 の 例 膝かけ上がり→前方膝かけ回転→後方ももかけ回転→踏み越し下り	「上がるー回るー下りる」で構成されていること。	10	
	2	技の組合せの流れに着目して、技の終末局面と次の技の開始局面が一連の流れをもつように「上がるー回るー下りる」で構成し演技すること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	